



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 G-FACTORY株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3474 URL http://g-fac.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)片平 雅之
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)田口 由香子 (TEL)03(5325)6868
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	854	△15.9	△25	—	△25	—	△66	—
2020年12月期第1四半期	1,015	35.5	△3	—	△7	—	△6	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 △45百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △33百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	△10.22	—
2020年12月期第1四半期	△1.04	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	3,975	1,368	30.3
2020年12月期	4,128	1,411	30.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 1,203百万円 2020年12月期 1,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,206	6.1	104	—	109	—	7	—	1.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期1Q	6,771,500株	2020年12月期	6,749,500株
2021年12月期1Q	300,000株	2020年12月期	300,000株
2021年12月期1Q	6,468,822株	2020年12月期1Q	6,443,703株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業収益、雇用情勢及び個人消費が悪化し、景気の悪化に歯止めがかからず、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主力取引先である飲食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の収束が見えず、政府・自治体による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置によって、飲食店舗の休業及び営業時間短縮要請が断続的に続いており、来店客数の落ち込みが戻らないなど、全体として売上高が減少し、先行きの見通せない厳しい状況が続いております。一方で、新型コロナウイルスの蔓延により、消費者のテイクアウト・デリバリーの需要が高まっていることや、それを受けた飲食店のベッドタウン立地のニーズが上昇するなど、国内飲食店の業態や立地のトレンドが大きく変化しており、飲食業界においてもニューノーマルに対応した事業構造の転換が進んでおります。

そのような状況下、当社グループは、国内の飲食店をはじめとするサービス業の成長をサポートすることを第一に、「夢をカタチに！和食を世界に！」という企業スローガンを掲げ、新型コロナウイルス感染症が収束したのち、日本国内の和食文化を世界の様々な地域へ輸出する架け橋となれるよう国内事業の営業体制基盤の再構築を行い、人材の採用、育成、環境の整備に注力してまいりました。また、飲食業界のニューノーマルに対応すべく、当社直営店「名代 宇奈とと」のゴーストレストランによるライセンス販売を促進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は854,866千円（前年同四半期比15.9%減）、営業損失は25,385千円（前年同四半期は営業損失3,880千円）、経常損失は25,614千円（前年同四半期は経常損失7,410千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は66,088千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6,688千円）となりました。

セグメントの経営成績の状況は次のとおりであります。

① 経営サポート事業

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響により退店希望顧客は一定数あるものの、好立地の空き物件情報を希望する顧客の存在もあり、飲食事業主の出店意欲の急速な減退は見受けられませんでした。また小規模店舗での出店ニーズをとらえ、案件獲得を伸ばすことはできましたが、1件当たりの規模が比較的小さく、減収となりました。一方で、高粗利案件を複数獲得できたことや、「名代 宇奈とと」のゴーストレストラン加盟店の増加が増益に貢献しました。

その結果、当セグメントの売上高は495,253千円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は63,531千円（同7.4%増）となりました。

② 飲食事業

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが展開する「名代 宇奈とと」においては、政府・自治体の要請を受けて休業及び営業時間の短縮等の対応をとったことで来店客数は低い水準で推移しました。一方で、強化を進めてきたデリバリー・テイクアウトへの対応が寄与し、売上高を下支えしている状況です。

株式会社M. I. Tにおいても、政府・自治体の要請を受けて、臨時休業及び営業時間の短縮等の対応をとったことで来店客数は低い水準で推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は、359,612千円（前年同四半期比29.6%減）、営業損失は13,934千円（前年同四半期は営業利益16,392千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間の資産は前連結会計年度末より152,256千円減少して3,975,853千円となりました。これは主に、現金及び預金が68,797千円、リース投資資産が25,886千円、流動資産のその他が22,259千円、建物及び構築物が13,704千円、のれんが13,520千円減少したことによるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間の負債は前連結会計年度末より108,961千円減少して2,607,682千円となりました。これは主に、流動負債のその他が72,211千円、長期借入金が44,167千円減少したことによるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間の純資産は前連結会計年度末より43,294千円減少して1,368,170千円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が14,331千円、非支配株主持分が6,208千円増加した一方で、利益剰余金が66,088千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月12日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,844,834	1,776,037
売掛金	41,069	51,939
割賦売掛金	19,947	18,986
リース投資資産	215,445	189,558
商品	26,008	21,055
その他	200,697	178,437
貸倒引当金	△10,581	△8,871
流動資産合計	2,337,422	2,227,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	571,144	557,440
その他（純額）	43,633	39,119
有形固定資産合計	614,778	596,559
無形固定資産		
のれん	175,760	162,240
その他	1,081	1,009
無形固定資産合計	176,842	163,249
投資その他の資産		
差入保証金	854,463	841,566
その他	169,637	171,699
貸倒引当金	△25,033	△24,366
投資その他の資産合計	999,066	988,898
固定資産合計	1,790,687	1,748,708
資産合計	4,128,109	3,975,853

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,879	56,600
1年内返済予定の長期借入金	157,600	150,000
未払法人税等	4,746	16,207
賞与引当金	—	10,389
その他	589,005	516,793
流動負債合計	822,230	749,990
固定負債		
長期借入金	1,210,833	1,166,666
長期預り保証金	589,441	592,794
その他	94,139	98,231
固定負債合計	1,894,413	1,857,691
負債合計	2,716,644	2,607,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,512	390,612
資本剰余金	333,457	334,557
利益剰余金	799,568	733,480
自己株式	△243,933	△243,933
株主資本合計	1,278,605	1,214,717
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	100
為替換算調整勘定	△25,672	△11,341
その他の包括利益累計額合計	△25,626	△11,241
非支配株主持分	158,486	164,694
純資産合計	1,411,465	1,368,170
負債純資産合計	4,128,109	3,975,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	1,015,990	854,866
売上原価	560,281	495,665
売上総利益	455,708	359,201
販売費及び一般管理費	459,588	384,586
営業損失(△)	△3,880	△25,385
営業外収益		
受取利息	69	271
為替差益	—	1,122
助成金収入	2,404	—
持分法による投資利益	934	—
その他	1,223	536
営業外収益合計	4,630	1,930
営業外費用		
支払利息	995	2,149
為替差損	5,958	—
その他	1,207	10
営業外費用合計	8,160	2,159
経常損失(△)	△7,410	△25,614
特別利益		
固定資産売却益	222	1,090
受取和解金	2,306	6,547
臨時休業等助成金収入	—	19,615
特別利益合計	2,528	27,252
特別損失		
臨時休業等関連損失	—	51,818
特別損失合計	—	51,818
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,881	△50,179
法人税、住民税及び事業税	4,841	22,844
法人税等調整額	48	△4,962
法人税等合計	4,890	17,882
四半期純損失(△)	△9,771	△68,062
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,083	△1,974
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,688	△66,088

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純損失(△)	△9,771	△68,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△222	54
為替換算調整勘定	△23,567	22,513
その他の包括利益合計	△23,790	22,567
四半期包括利益	△33,562	△45,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,381	△51,702
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,181	6,208

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。